

無線 LAN サービスの提供状況に係るアンケート アンケート本文

- 本調査の対象とする「無線 LAN サービス」とは、いわゆる公衆無線 LAN サービスをはじめとし、有償・無償の別や、附帯事業かどうかにかかわらず、無線 LAN によりインターネット接続サービスを一般に提供しているものを指します。なお、従業員・職員等の特定の者向けとして無線 LAN を利用する場合（社内 LAN、庁内 LAN、構内 LAN 等）は対象外です。
- 設備構築や運用を外部業者に委託するなどにより、回答内容が不明な（管理把握していない）場合は、「わからない」を選択してかまいません。

※本アンケートは、各設問に示された回答条件や分岐の指示に従い、回答対象となる設問についてはすべてご回答ください。

Q 1 お手元にある ID を入力してください。

※ 事前に郵送にてお送りしております「無線 LAN サービスの提供状況に係る調査のお願い」に記載の回答コードをご記入ください。

I 提供する「無線 LAN サービス」の概要について

Q 2 貴社・貴団体が管理する施設において、「無線 LAN サービス」を導入していますか。なお、本アンケートの回答者が地方公共団体である場合、「無線 LAN サービス」の設置場所は公共施設などに限ったものを対象とし、民間施設における整備（費用補助）は含みません。【一つだけ選択】

1. 貴社・貴団体が独自に仕様を定めた「無線 LAN サービス」のみ導入している
2. 通信事業者等が提供する「無線 LAN サービス」のみ導入している
3. 貴社・貴団体が独自に仕様を定めたものと、通信事業者等による「無線 LAN サービス」の両方を導入している
4. 管理する施設において「無線 LAN サービス」は導入していたが、提供をやめた
5. 管理する施設において「無線 LAN サービス」は導入していない (⇒Q 4 4)

Q 3 貴社・貴団体が「無線 LAN サービス」を導入（運用開始）したのはいつからですか。なお、複数年にまたがる場合は、最初に導入された時期をお答えください。（Q 2 で 1, 2, 3 を選択した方 ⇒ Q 3 回答後、Q 6 にお進みください）【一つだけ選択】

1. 2012 年度以前
2. 2013～2014 年度
3. 2015～2016 年度
4. 2017～2018 年度
5. 2019～2020 年度
6. 2021～2022 年度
7. 2023～2024 年度
8. 2025 年度
9. わからない

Q 4 貴社・貴団体が「無線 LAN サービス」の提供をやめたのはいつですか。【一つだけ選択】

1. 2012 年度以前
2. 2013～2014 年度
3. 2015～2016 年度
4. 2017～2018 年度
5. 2019～2020 年度
6. 2021～2022 年度
7. 2023～2024 年度
8. 2025 年度
9. わからない

Q 5 貴社・貴団体が「無線 LAN サービス」の提供をやめた理由をお聞かせください (⇒Q 4 4) 【自由記述】

Q 6 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」には、全体で何台のアクセスポイント（無線 LAN 親機）を設置・運用していますか。なお、ここでは、通信事業者が設置したアクセスポイントは含みません。【一つだけ選択】

1. 1 台
2. 2～10 台
3. 11～50 台
4. 51～100 台
5. 101～500 台
6. 501～1000 台
7. 1001 台以上
8. わからない

Q 7 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」の運用管理は、どなたが担当されていますか。【一つだけ選択】

1. システム部門の社員・職員が担当している
2. システム部門外の社員・職員が担当している
3. 委託した外部業者が担当している
4. 担当者はいない（構築だけ外部業者に発注した等）
5. その他（)
6. わからない

Q 8 貴社・貴団体が「無線 LAN サービス」を提供する目的は何ですか。【該当するものをすべて選択】

1. 来訪者サービスの向上
2. 観光客の誘客
3. 自社・自団体に関する情報の発信
4. 災害時の活用
5. 携帯キャリアや無線 LAN 通信事業者からの依頼
6. その他 ()

Q 9 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」で使用している伝送規格は何ですか。【該当するものをすべて選択】

1. IEEE 802.11b
2. IEEE 802.11g
3. IEEE 802.11a
4. IEEE 802.11n
5. IEEE 802.11ac (Wi-Fi 5)
6. IEEE 802.11ax (Wi-Fi 6) (6GHz 帯を除く)
7. IEEE 802.11ax (Wi-Fi 6E) (6GHz 帯に限る)
8. IEEE 802.11be (Wi-Fi 7)
9. わからない

II 利用者を守るための対策について

Q 1 0 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、無線区間の暗号化（WEP／WPA 等）をしていますか。【一つだけ選択】

1. 暗号化している
2. 暗号化しているものと、暗号化していないものの両方を提供している
3. 暗号化していない (⇒Q 1 4)
4. わからない (⇒Q 1 4)

Q 1 1 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、無線区間の暗号化にどのようなセキュリティ方式を用いていますか。【該当するものをすべて選択】

1. WEP
2. WPA
3. WPA2
4. WPA3
5. Enhanced Open
6. わからない

Q 1 2 WEP や WPA については、セキュリティリスク（暗号化した通信内容を解読されるおそれ）があることから、一般的に使用は推奨されていません。使用している状況についてお答えください。【一つだけ選択】

1. WEP や WPA を使っていない
2. セキュリティリスクを認識しており、更改を検討中
3. セキュリティリスクを認識しているが、更改費用が捻出できず利用し続けている
4. セキュリティリスクを認識しているが、利用者の要望があり利用し続けている
5. セキュリティリスクを認識しているが、利用者が TLS (https) 接続等を利用すれば問題ないため利用し続けている
6. セキュリティリスクを認識しているが、その他の理由により利用し続けている
理由 ()
7. セキュリティリスクがあることを知らなかった

Q 1 3 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、無線区間の暗号化に用いている暗号鍵（パスワード／パスフレーズ）について、どのように利用者に伝えていますか。【該当するものをすべて選択】

1. ホームページ等に掲載して広く周知
2. 利用場所に掲示するなどして周知
3. 利用希望者に案内紙を配付するなど、利用者のみに通知
4. 利用登録手続時の画面やメール等により、利用者のみに通知
5. EAP 認証（エンタープライズ認証）等により、利用者に伝えずに提供
6. アプリケーションに設定しておくこと等により、利用者に伝えずに提供
7. その他 ()
8. わからない

Q 1 4 無線区間の暗号化に用いている暗号鍵（パスワード／パスフレーズ）について、掲示や周知により誰もが知りうる状態に置かれている場合がありますが、この場合の暗号化は条件が整えば容易に解読できてしまいます。また、暗号鍵がわかっていることで、偽のアクセスポイントを設置して容易に通信内容を盗むこともできてしまいます。こうしたセキュリティ上のリスクをご存じでしたか。【一つだけ選択】

1. 解読可能なリスクも、偽アクセスポイント設置のリスクも知っていた
2. 解読可能なリスクのみ知っていた
3. 偽アクセスポイント設置のリスクのみ知っていた
4. リスクが生じることを知らなかった

Q 1 5 無線区間の暗号化に用いるセキュリティ方式として、2018 年に最新方式である「WPA3」が発表されています。「WPA3」をご存じでしたか。【一つだけ選択】

1. WPA3 について、導入済又は導入検討中
2. WPA3 を聞いたことがあり、内容も多少知っている
3. WPA3 を聞いたことはあるが内容は知らない
4. WPA3 を聞いたことはない

Q 1 6 公衆無線 LAN サービスの無線区間の暗号化に用いるセキュリティ方式として「Enhanced Open」が発表されています。「Enhanced Open」をご存じでしたか。【一つだけ選択】

1. Enhanced Open について、導入済又は導入検討中
2. Enhanced Open を聞いたことがあり、内容も多少知っている
3. Enhanced Open を聞いたことはあるが内容は知らない
4. Enhanced Open を聞いたことはない

Q 1 7 事前登録による認証とともに、公衆無線 LAN サービスの無線区間の暗号化が可能となる「OpenRoaming」方式の導入が始まっています。「OpenRoaming」をご存じでしたか。【一つだけ選択】

1. OpenRoaming について、導入済又は導入検討中
2. OpenRoaming を聞いたことがあり、内容も多少知っている
3. OpenRoaming を聞いたことはあるが内容は知らない
4. OpenRoaming を聞いたことはない

Q 1 8 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、無線 LAN で接続している端末同士の通信はできないようになっていきますか。【一つだけ選択】

1. 「無線セパレーター機能」・「プライバシーセパレータ機能」等により、無線 LAN で接続している端末同士の通信はできないようになっている
2. 無線 LAN で接続している端末同士の通信は可能（リスクを把握・検討した上で実施）
3. 無線 LAN で接続している端末同士の通信は可能（リスクを把握・検討していない）
4. わからない

Q 1 9 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」と同じ名前（SSID）を設定することで、接続

する利用者から見た場合に本物と区別ができないような「偽アクセスポイント」が構築可能です。偽アクセスポイントへの対策を実施していますか。【該当するものをすべて選択】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 利用者に対して似せアクセスポイントに注意するよう周知啓発を実施2. 認証画面を TLS (https) 化して、利用者が判別できるようにしている3. 偽アクセスポイントに接続しないような接続アプリを提供している4. EAP 認証 (エンタープライズ認証、OpenRoaming) 等を提供している5. その他 ()6. 何もしていない7. わからない |
|---|

III 無線 LAN を安全に提供するための対策について

Q 2 0 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、ルータやアクセスポイント等の管理者パスワード（設定変更用パスワード）を適切に管理していますか。【一つだけ選択】

1. 初期設定から変更している（第三者から推測されにくいものを設定している）
2. 初期設定から変更している（第三者から推測されやすいものかどうか検討していない）
3. 初期設定のまま使用している（初期設定のパスワードが十分複雑なものであった）
4. 初期設定のまま使用している（初期設定のパスワードを気にしていない）
5. わからない

Q 2 1 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、ルータやアクセスポイント等のファームウェア（ソフトウェア）のバージョンアップを実施していますか。【一つだけ選択】

1. 定期的を確認することをルール化し、バージョンアップを実施している
2. ルールは決めていないが、概ね年 1 回程度以上は確認し、バージョンアップを実施している
3. ルールは決めていないが、年 1 回程度未満の頻度で確認し、バージョンアップを実施している
4. バージョンアップを実施していない
5. わからない

Q 2 2 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、アクセスポイントからインターネットまでのネットワーク配線（LAN）について、社内 LAN・庁内 LAN・構内 LAN 等の業務用ネットワークと分離していますか。【一つだけ選択】

1. 物理的に分離している
2. 論理的に分離している
3. 同じネットワークを共有している
4. わからない

Q 2 3 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、どのようにして利用者を確認・認証していますか。【該当するものをすべて選択】

1. メール認証方式（利用開始時にメールアドレスを登録し、登録したアドレスに返信される利用コードの入力や認証 URL 等により利用可能）
2. 利用登録方式（利用開始時に氏名・メールアドレスなどの情報を入力し登録する（登録したメールアドレスへの返信はない）ことで利用可能になる）
3. SNS アカウントを利用した認証方式（利用開始時に利用者自身が利用している SNS サービスにログインすることで利用可能）
4. SMS 連携方式（利用開始時に電話番号を入力すると、システムから利用コードが SMS で発行され、それを利用者が入力することで利用可能）
5. OpenRoaming など証明書等の事前登録により認証している
6. その他（ ）
7. 利用者の確認・認証はしていない（従業員・職員等の目視や監視カメラにより利用者を把握可能）
8. 利用者の確認・認証はしていない（利用者の把握や特定は困難・不可能）
9. わからない

Q 2 4 【Q 1 9で6を選択または、Q 2 3で7若しくは8を選択】アクセスポイントへの対策の実施や、「無線 LAN サービス」の利用者の確認・認証といった、セキュリティ対策をしていない理由は何ですか。【該当するものをすべて選択】

1. 対策をした方が良いが費用がかかるため
2. 対策をした方が良いが手が回っていない
3. セキュリティ上、大きな問題は無いと考えている
4. 利用者からそこまで求められていないと考えている
5. その他 ()

Q 2 5 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、アクセスログ（通信記録）を保存していますか。なお、保存している場合、通常運用において最も近いと考えられる保存期間を選択してください。【一つだけ選択】

1. 保存していない
2. 保存している（保存期間は1ヶ月程度）
3. 保存している（保存期間は3ヶ月程度）
4. 保存している（保存期間は6ヶ月程度）
5. 保存している（保存期間は1年程度）
6. 保存している（保存期間は1年程度超）
7. 保存している（保存期間はわからない）
8. 保存の有無がわからない

Q 2 6 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、アクセスログ（通信記録等）について、警察機関等から提供を求められたことがありますか。【一つだけ選択】

1. 提供を求められたことがある
2. 提供を求められたことはない
3. わからない

Q 2 7 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、これまでの設問以外にどのようなセキュリティ対策を採っていますか。【該当するものをすべて選択】

1. 接続時間制限（接続1回当たり）
2. 接続時間制限（特定期間での合計）
3. 接続回数制限
4. 送受信量制限（接続1回当たり）
5. 送受信量制限（特定期間での合計）
6. 特定 URL へのアクセス制限
7. 特定ポートの使用制限
8. その他 ()
9. 特に該当するものはない
10. わからない

Q 2 8 貴社・貴団体では、情報セキュリティに関して統括し、責任を負う役職である「CISO（最高情報セキュリティ責任者）」を設置していますか。なお、この設問において「経営層」とは、企業等においては経営会議等の事業方針決定に参加できる者、地方公共団体においては局長級以上として回答をお願いします。【一つだけ選択】

1. 経営層の CISO を設置している（社内規程等の内部規程で明確に定めている）
2. 経営層の CISO を設置している（社内規程等の内部規程では定めていない）
3. 経営層ではないが、CISO を設置している
4. CISO ではないが、情報セキュリティの責任者を決めている
5. 情報セキュリティの責任者は決まっていない
6. わからない

IV 利用者に安心を提供するための対策について

Q 2 9 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、「利用規約」「利用規則」「利用条件」等の提供者と利用者との間の“約束ごと”を定めていますか。【一つだけ選択】

1. 定めている
2. 定めていない
3. 定めている無線 LAN サービスと、定めていない無線 LAN サービスの両方がある
4. わからない

Q 3 0 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、利用者が必ず見ることとなる、いわゆる「初期画面」（例：利用許諾、提供条件説明等）の中で、どのような情報を提供していますか。【該当するものをすべて選択】

1. 無線 LAN サービスの提供者（事業者）名称
2. 利用条件（料金や利用時間等）
3. 無線 LAN の暗号化の有無や暗号化方式
4. 無線 LAN のセキュリティに関する注意喚起
5. 個人情報の取扱い方針
6. その他（ ）
7. 初期画面を設けていない
8. わからない

Q 3 1 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」では、利用者に対してどのような情報セキュリティに関する注意喚起を実施していますか。なお、この設問において注意喚起を実施する場所は、サービスの「初期画面」だけでなく、通常の Web サイト等も含みます。【該当するものをすべて選択】

1. 無線 LAN に接続する際に、SSID を確認すること
2. 偽アクセスポイントが存在しうるため注意すること
3. 重要な通信は暗号化すること（無線 LAN の暗号化）
4. 重要な通信は暗号化すること（Web サイトの暗号化：TLS（https）による通信）
5. 利用者の端末において、OS（Windows や MacOS）やアプリケーションを最新の状態にすること
6. 利用者の端末において、セキュリティソフト等を導入・利用すること
7. 総務省が公表するガイドライン等を参照すること
8. 総務省以外が公表するガイドライン等を参照すること
9. その他（ ）
10. 特に説明していない
11. わからない

Q 3 2

1. 違法・有害情報に対するフィルタリング（一般向け）
2. 違法・有害情報に対するフィルタリング（青少年向け（一般向けとは設定が異なる場合））
3. フィルタリングを提供・販売する Web サイトの紹介
4. 児童ポルノブロッキング
5. その他（ ）
6. 特に対策を実施していない
7. わからない

Q 3 3

1. ポリシー（規程）も責任者も明確にしている
2. ポリシー（規程）のみ明確にしている
3. 責任者のみ明確にしている
4. ポリシー（規程）も責任者も明確になっていない
5. わからない

V 無線 LAN のセキュリティ等全般について

Q 3 4 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」において、セキュリティに関する不安を感じますか。【一つだけ選択】

1. いつも不安になる
2. 時々不安になる
3. あまり不安にならない
4. 特に不安は感じない

Q 3 5 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」において、設備拡充や更改に関して何らかの計画はありますか。【一つだけ選択】

1. 今年度実施している
2. 今後予定している（予算申請中を含む）
3. 検討中である
4. 現時点で検討していない（⇒Q 3 7）

Q 3 6 具体的にどのような設備を拡充・更改するかについて、実施または検討されている内容をお聞かせください。【自由記述】

Q 3 7 貴社・貴団体が提供する「無線 LAN サービス」において、セキュリティ機能強化に関して何らかの計画はありますか。【一つだけ選択】

1. 今年度実施している
2. 今後予定している（予算申請中を含む）
3. 検討中である
4. 現時点で検討していない（⇒Q 3 9）

Q 3 8 具体的にどのようなセキュリティ機能を強化するかについて、実施または検討されている内容をお聞かせください。【自由記述】

Q 3 9 貴社・貴団体において、Wi-Fi 6（6GHz 帯が無いもの）の導入の予定はありますか。【一つだけ選択】

1. 昨年度までに導入している
2. 今年度導入している
3. 今後予定している（予算申請中を含む）
4. 検討中である
5. 現時点で検討していない

Q 4 0 2023 年度から新たに利用が可能になった 6GHz 帯を活用した新しい Wi-Fi 製品の販売が進められています。貴社・貴団体において、この新規格（Wi-Fi 6E／7）の導入の予定はありますか。【一つだけ選択】

1. 昨年度までに導入している
2. 今年度導入している
3. 今後予定している（予算申請中を含む）
4. 検討中である
5. 現時点で検討していない
6. 新規格は知らなかった

Q 4 1 2022 年 9 月より、5.2GHz の自動車内利用が制度化されました。貴社・貴団体において、この 5.2GHz 自動車内利用の導入の予定はありますか。【一つだけ選択】

1. 昨年度までに導入している
2. 今年度導入している
3. 今後予定している（予算申請中を含む）
4. 検討中である
5. 現時点で検討していない
6. 自動車内でのサービスを提供していない（提供予定もない）
7. 新規格は知らなかった

Q 4 2 総務省では、無線 LAN サービスの提供者に向けて、必要なセキュリティ対策をとりまとめた「Wi-Fi 提供者向け セキュリティ対策の手引き」を公表していますが、ご存じですか。【一つだけ選択】

▼ 以下の画像をご覧ください。 ▼



▼ 以下の URL をご覧ください。 ▼

必ずクリックして、表示されるページ全体をよくご覧ください。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/

1. 内容を見たことがあり、参考になった
2. 内容を見たことがあるが、参考にならなかった
3. 存在は知っていたが、内容を見たことはない (⇒Q 4 4)
4. 知らなかった (⇒Q 4 4)

Q 4 3 「Wi-Fi 提供者向け セキュリティ対策の手引き」を見たときの所感・感想を聞かせてください。【該当するものをすべて選択】

1. 内容が充実しており参考になった
2. もっと技術的な観点からの記載がほしかった
3. もっと経営層的な観点からの記載がほしかった
4. もっと業務委託を意識した記載がほしかった
5. もっと具体的な例の記載がほしかった
6. 読みやすい構成だった
7. 全体構成がわかりにくかった（どこを読んでよいかわからなかった）
8. ページ数（分量）が多すぎた
9. ページ数（分量）は適切であった
10. ページ数（分量）が少なすぎた
11. その他（ ）

Q 4 4 その他「無線 LAN サービス」に関して、御意見・御要望などがあれば、自由にお聞かせください。【自由記述】